

令和5年1月1日から令和9年12月31日の期間において
当院でニボルマブの治療を受けた患者様へお知らせ

JCHO 仙台病院では、皆様の臨床データを用いて「ニボルマブの有害事象に関する臨床研究」を実施しております。これからのニボルマブ投与患者様の診療・治療に有益な情報を探索することを目的とした研究です。

対象とする患者様の診療情報を用いて研究を行いますが、個人情報については十分配慮して行っております。もしこの研究にご了承いただけない場合は対象といたしませんので、お手数ですが下記の連絡先にご一報いただけますと幸いです。

この場合、診療等において患者様に不利益は生じません。

研究課題名

「透析患者と非透析患者におけるニボルマブ誘発 irAE（免疫関連副作用）の比較検討」

研究対象

令和5年1月1日から令和9年12月31日の期間において当院でニボルマブの治療を受けた患者様

研究方法

対象となる患者様のカルテ情報から診療結果を抽出して調査致します。

情報の保護

研究資料には患者様の個人情報を削除し匿名化した上で、情報の漏洩等が発生しないように細心の注意を払い、研究させていただきます。また、研究データに関してはパスワードを設定し保管しております。調査結果は個人が特定できない形で関連の学会および論文で発表される場合があります。

お問い合わせ先

独立行政法人地域医療推進機構（JCHO）仙台病院

薬剤部

高橋 優斗

電話 022-278-9111(代)